番　　　　　　号

年　　月　　日

岡 山 県 知 事　殿

養成機関設置者　　印

社会福祉主事養成機関報告書

　標記について、社会福祉法施行令第７条第１項の規定に基づき報告します。

**社会福祉士主事養成機関報告書**

１　施設の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）養成機関  　　の名称 |  | | | | | | | | |
| （２）養成機関  　　の所在地 | 〒　　- | | | | | | | | |
| （３）設置者 | 名　称 | |  | | | | | | |
| 代表者氏　名 | |  | | | | | | |
| 所在地 | | 〒　　- | | | | | | |
| （４）種類等 | 種　類 | | | | １学年  の定員 | | 学級数 | １学級  の定員 | 修　業  年　限 |
|  | 昼間課程　・　夜間課程　・　通信課程 | | | |  | |  |  |  |
| （５）校長の氏  　　名 | |  | | （６）開設年月日 | | |  | | |
| （７）専任教員  　　の人数 | |  | | （８）実習施設の数 | | | 在宅 | | |
| 施設 | | |
| （９）専任事務  　　職員氏名 | |  | | （10）連絡先 | | Tel: | | | |
| Fax: | | | |
| E-mail: | | | |

（注）　１　当該年度４月１日現在の状況を記載すること。

　　　　２　「（１）養成施設等の名称」には、指定を受けている課程・コース名まで記載す

　　　　　　ること。

　　　　３　２以上の課程を設置している養成施設等においては、本表を含め、すべて別様式とすること。

４　「（４）種類等」には、該当する課程の形態（昼間等）を「○」で囲むこと。

　　　　５　「（８）実習施設の数」における「在宅」には通所介護事業所・特定施設入居者

　　　　　　生活介護事業所等が、「施設」には介護老人保健施設・障害者支援施設等が含ま

　　　　　　れること。

２　当該年度の学年別学生数等

（１）当該学年度の入試状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 第１学年の  入学定員  【a】 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数  【b】 | 充足率  【b/a×100】 |
|  |  |  |  |  |

（注）　１　「受験者数」には、受験申込を行った者のうち、受験者の人数を記載すること。

　　　　２　「入学者数」には、入学手続を行った者のうち、当該年度５月１日までに入学を辞退した者を除いた人数を記載すること。

1. 学年別学生数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学年 | 各学年の定員 | 在籍者数 |
| 第１学年 |  |  |
| 第２学年 |  |  |
| 第３学年 |  |  |
| 第４学年 |  |  |
| 合計 |  |  |

（注）　１　 本表は、当該年度５月１日時点の状況について記載すること。

　　　　２　「在籍者数」には、留年者・編入者等を含むこと。

（３）学生１人あたりの負担金

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 第１学年 | 第２学年 | 第３学年 | 第４学年 | 合計 |
| 入学検定料 |  |  |  |  |  |
| 入学金 |  |  |  |  |  |
| 授業料 |  |  |  |  |  |
| 実習費 |  |  |  |  |  |
| 施設維持費 |  |  |  |  |  |
| その他諸費 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |

３　前年度における教育の実施状況等

（第　学年）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 指定規則上の時間数 | 学則上の時間数  【a】 | 実授業時間数  【b】 | 学則上の時間数との差  【b-a】 |
| 社会福祉概論  社会福祉行政論  社会保障論  公的扶助論  老人福祉論  障害者福祉論  児童福祉論  家庭福祉論  地域福祉論  社会福祉援助技術論  社会福祉援助技術演習  福祉事務所運営論  社会福祉施設経営論  保健体育・レクリエーション論  介護概論  医学一般  法学  経済学  心理学  社会学  社会福祉現場演習  社会福祉現場実習指導  必修科目又はそれ以外の科目  　（科目名：　　　　　　　　　　　　）  （科目名：　　　　　　　　　　　　）  （科目名：　　　　　　　　　　　　） | 時間  60  30  30  30  60  60  30  30  30  30  60  30  60  60  60  30  30  30  30  30  180  90  420 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 合計 | 1,500 |  |  |  |

（注）　１　修業年限が１年を超える場合には、各学年ごとに作成すること。

　　　　２　「学則上の時間数」には、学年ごとに組まれた授業科目の時間数を記入すること。なお、当該学年で行われなかった授業科目の「学則上の時間数」、「実授業時間数」には、「－」を記入すること。

　　　　３　「実授業時間数」には、自習時間等を除いた時間数を記載すること。

４　前年度における教員及び実習指導者の異動の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 新任・退任の別 | 主任者 | 氏名 | 担当科目名 | 備考 |
| 専任教員 | 新任 |  |  |  |  |
| 退任 |  |  |  |  |
| その他の教員 | 新任 |  |  |  |  |
| 退任 |  |  |  |  |
| 実習指導者 | 新任 |  |  |  |  |
| 退任 |  |  |  |  |

（注）　１　本表は、前年度４月２日から当該学年度４月１日までの間における専任教員、専任教員以外のその他の教員、実習指導者の異動の状況について記載すること。

２　「主任者」には、該当する場合に「○」を記載すること。

　　　　３　「担当科目名」には、担当している指定規則上の科目の名称を記載すること。

　　　　４　その他の教員の「備考」には、指導要領の該当番号を記載すること。《<例>５-（４）-ア-（ア）》

５　前年度における卒業生の状況

（１）卒業生の状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 前々年度までの  卒業生の累計  【a】 | 前年度の卒業生数  【b】 | 卒業生の合計  【a+b】 |
|  |  |  |

（２）前年度卒業生の進路

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 就職先 | | 卒業生数 |
| ①居宅サービス事業所等（基準該当事業所を含む。） | |  |
| ②介護保険施設 | |  |
| ③障害福祉サービス事業所（基準該当事業所を含む。） | |  |
| ④障害者支援施設 | |  |
| ⑤保護施設 | |  |
| ⑥児童福祉施設 | |  |
| ⑦社会福祉協議会 | |  |
| ⑧その他 | |  |
| ⑨公務員 | 国 |  |
| 都道府県 |  |
| 市（区）町村 |  |
| ⑩医療機関 | |  |
| ⑪他産業 | |  |
| ⑫進学 | |  |
| ⑬未就労 | |  |
| 合計 | |  |

（注）　１　本表は、通信課程については省略できること。

２　「卒業生数」には、働きながら養成施設等に在籍している学生であって、在籍時と同じ職場で働き続ける者も含むこと。

３　「合計」は、５の（１）のｂ欄と一致させること。

４　「居宅サービス事業所等」には、介護予防サービス事業所、地域密着型サービス事業所、介護予防地域密着型サービス事業所を含むこと。

６　その他添付資料について

　当該年度４月１日現在の学則を添付すること。